



<木次こども園の活動の様子より>

～ 令和7年6月② ～

☆6月6日(金) 民生児童委員さんによるアンパンマンショーがありました！(全園児参加)  
6日(金)は、6月生まれさんの誕生会のお楽しみとして、木次地区の13名の民生児童委員さんによる『アンパンマンショー』を見せていただきました。

この民生児童委員さんによる『アンパンマンショー』は、コロナ禍を経て昨年度から再開し、今年度は木次こども園にきていただくことになりました。

ジャムおじさんの登場から始まり、卵の中から、アンパンマン、カレーパンマン、ドキンちゃん、メロンパンナちゃんが次々に登場！登場ごとに、子どもたちから大きな拍手と歓声があがりました。すると、どこからともなく現れたバイキンマン！あっという間にアンパンマンが見事にやっつけるというストーリーでした。最後は、子どもたちと一緒に『げんこつ山のたぬきさん』をしたり、『アンパンマン体操』をしたり、にぎやかな楽しいひとときとなりました。



民生児童委員さんより、「私たちは、木次こども園のみんなの応援団です！これから仲良く友達といっぱい遊んでくださいね。」と締めくくっていただきました。地域の皆様から温かいご支援に感謝の気持ちでいっぱいです。当日は、民生児童委員さんも子どもたちも、笑顔でキラキラとした表情が印象的で、心温まるひとときとなりました！

☆6月16日(月)・20日(金) 木次中学校3年生さんと一緒に遊びました！(1～5歳児参加)  
例年、木次中学校3年生さんは、『①子どもたちとのふれあいを通して、ことば、手先の器用さ、運動能力、遊び、生活習慣の発達などを確かめる。②子どもたちと関わりながら観察し、発達に適したおもちゃや遊びを計画するための情報を得る。』という目的をもって、家庭科の授業を進めておられます。

そこで、今年度も16日(月)は3年2組さん、20日(金)は3年1組さんが来園し、こども園の園舎内外で、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしました。



両日とも9:00頃から、各クラスへ中学生さんが3～4人ずつに分かれ、まずは自己紹介。お互いにちょっぴり緊張していましたが、次第に緊張もほぐれ、一緒に遊び出す姿が見られ始めました。3～5歳児さんとは、ダイナミックに体を動かす遊びを、1～2歳児さんとは、姿勢をより低くして触れ合う優しい関わりをしてくれた中学生さん。各学年の子どもたちに合わせた関わり方で接してくれました

9時過ぎから10時頃まであっという間の交流でしたが、お互いに楽しい時間だったことは、子どもたちや中学生さんの生き生きとした表情から伝わってきました。お見送りの時には、3年生さんの姿が見えなくなるまで、玄関から手を振る子どもたち。中学生さんの名前を覚え、「〇〇さん！またね！」と言う子どもたちの姿も見られ、すぐに仲良しさんになれる子どもたちって素敵だなと思いました。

